

教育相談スタッフ相談セッション 指導主事共同研究

「保護者と学校のよりよい関係づくり」

～保護者との関係づくりに生かす校内研修パッケージの提案～

教育相談スタッフ相談§では、平成30年度より標題の共同研究に取り組んできました。保護者と学校のよりよい関係づくりをテーマとした校内研修プログラムを開発し、研修パッケージとして学校に提供することにより、学校のOJT支援をすることを目的としたものです。この3年間の研究もいよいよ取組のまとめの段階に入り、学校に提供する研修パッケージの完成に向けて、現在最終調整をしているところです。多忙な学校現場でも負担感なく取り組んでいただける研修プログラムを提供したいと考え、内容や構成を工夫しました。

研修パッケージには研修用スライド資料、配付資料、担当者用シナリオ等、必要な各種資料を収容しています。手軽に活用していただける形でのデータの提供（PDFやMP4動画）を予定しています。

提供予定の研修パッケージは二部構成になっており、内容は第1部「信頼関係づくりの基本姿勢」、第2部「課題が生じた時に」としました。第1部・2部それぞれに、研修プログラムを複数収容し、その各プログラムは15分から30分程度の短時間で実施できる分量にしています。それぞれの学校の実態や必要性に応じて、実施するプログラムを選んだり、複数のプログラムを組み合わせたりといった形で活用していただければと思います。提供する内容は以下のように予定しています。



第1部「信頼関係づくりの基本姿勢」

- 1 はじめに
- 2 言葉以外から伝わるもの
- 3 相手の思いを感じ取る
- 4 思いを伝えるときに
- 5 話を聴くときに

第2部「課題が生じた時に」

- 1 はじめに
- 2 保護者から要望があったときに
- 3 言いにくいことを保護者に伝えるときに
- 4 自分を守る
- 5 自分を見つめる

これらの研修プログラムには複数の動画教材を取り入れ、内容を構成しました。昨年度と今年度、研修プログラムの試作版を研究協力校や出前講座等で実施した際には、教材に動画を取り入れていることで感じられるよさがあるという感想を複数いただいています。保護者との関係づくりの実際の場面をイメージしやすく、臨場感をもって具体的に考えたり、職員同志で意見交換が活発にできたりするようです。

校内研修として職員全体で取り組む、初任者研修の校内研として取り組む等の活用の仕方を想定して作成しています。来年度以降ぜひご活用ください。

今年度最終回の新任研、経験研が終わりました。

コロナ禍により、研修の中止で始まった今年度の教育センター研修でしたが、1月下旬から2月中旬に今年度最終回の教職経験年数に応じた研修を無事に行うことができました。感染症対策のため会場や日程を分散したり、協議の場面を特定したりするなど、これまでとは違う研修の様式にご不便をおかけしたこともあったかもしれませんが、ご協力いただきありがとうございます。今年度の研修での学びを生かして教育センターとしてよりよい研修を目指し、島根の教育の担い手として学び続ける皆さんを、これからも応援していきます。

【新任教職員研修】

新型コロナウイルス感染症対策のため、日程及び会場を分散して実施しました。1月27日（水）には養護教諭、栄養教諭、事務職員、幼稚園教諭、1月28日（木）及び1月29日（金）には隠岐教育事務所及び松江教育事務所管内の小・中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、県立学校実習教員、寄宿舎指導員、2月3日（水）及び4日（木）には出雲教育事務所管内の小・中学校教諭の教育センター研修を行いました。

今年度は、新任教職員全員が同じ会場に集い、校種や職種を超えた協議を行う機会をもつことができませんでしたが、分散したそれぞれの会場において校種・職種別で活発な協議が行われました。同期の仲間と互いに笑顔で協議している様子を見ることができ、とても嬉しく思いました。

それぞれの日程の最終日には、閉講式を実施しました。



出雲会場の閉講式の代表挨拶では、岩浅祥平教諭（出雲市立浜山中学校）が「校内の先生方から褒めていただいたことが自信になりました。これからも学ぶ姿勢を忘れず島根の教育を支える一員として努めていきたいです。」という熱い思いを語りました。

この1年間の研修を通して学んだことを礎にして、個々の資質能力を高め、それを各場面において存分に発揮してほしいと思います。令和2年度採用の新任教職員の皆さんが、それぞれの勤務校において活躍されることを願っています。



【教職経験6年目研修】～お互いの実践に涙も～

2月10日（水）、12日（金）に6年目研修を行いました。コロナ禍の中にあってもがんばって取り組んできた自己研修への達成感と半年ぶりに仲間と再会する喜びが笑顔に溢れ、この時期めったにない暖かな陽の光に包まれ、穏やかで晴れやかな気持ちで迎えた教育センター研修になりました。

消毒の徹底、一人につき机1台と感染防止用パーティション使用、対面しない座席配置など、少しでも安心できる環境で、充実した研修になるよう心がけました。1年間の実践発表をはじめ、研修の振り返り、次年度以降への展望を語り合う中で、お互いの研修実践を認め讃え合い、涙を流す参加者の姿もありました。教師としての使命感や学校組織の一員としての自覚を再確認し、明日に向かって志を高くもつことができました。



〈受講者の感想より〉

児童を見ることで児童が「ここで困るだろう」ということが考えられるようになり、講じた手立てに対する反応をキャッチすることができるようになったと感じています。今年は2回だけでしたが、センター研修でのみなさんとの交流が研修の励みになりました。（小学校教諭）

【中堅教諭等資質向上研修、専門性向上研修】

2月4日（木）、5日（金）に中堅教諭等資質向上研修、2月5日（金）に専門性向上研修を開催しました。午前は、すべての校種、職種が「教職員の倫理と服務」、「竹島に関する学習」を受講し、その後、教諭は「学校組織マネジメント」、教諭以外の職種は「人権教育」を受講しました。午後は、グループに分かれてそれぞれの職務において研究した成果を発表するとともに、1年間の学びを振り返り、成果や次年度への課題を共有しました。

〈受講者の感想より〉

どんな生徒像を目指すのかということ、校内のつながりを持ちながら来年度以降も続けていきたい。ここで終わりにするのではなく、学校のために地域のために、自分が何をすべきか、何ができるのかということについてしっかり意識していきたい。（高等学校教諭）

多くの受講者の感想に、研修を通してこれまでの経験を振り返るとともに、今後もミドルリーダーとして学校で中核的な役割を果たしていけるようがんばりたいという内容が書かれており、嬉しく思いました。

受講者の課題研究レポートは、島根県教育センター及び浜田教育センターで閲覧できますので、興味がある方はぜひ、お越しください。

島根県教育センター研究・情報スタッフより

令和2年度 長期研修員 ～研修成果中間発表会～

島根県教育センターの長期研修員の研修成果中間発表会を行いました。この会は、4月から開始した研修について、これまでの取組や成果、今後の展望を発表するものです。当日は、長期研修員6名が、それぞれの研修テーマについて、ライブ配信で発表しました。視聴者（参加者）からは、リアルタイムでWebアンケートを利用して、研修テーマ設定の背景や具体的な実践内容について等、多くの質問や意見が出されました。

今後、研修成果をまとめた「研修報告」を発売します。研修成果発表会やこの研修報告を通した、1年間の研修の成果の波及を期待しています。

研修を進めるに際して、研修員の所属校の皆様をはじめ、研修協力校、関係教育機関の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



研究紀要を執筆中です

教育センターでは、法定研修を初めとして、教育課題に対応した研修の実施、校内授業研究の活性化のための支援、出前講座・要請訪問の実施など、教育庁各課や教育事務所との連携を図りながら、日々の業務を行っています。

併せて、教職員の皆様の参考になり、教育課題の解決の一助となることを目指し、調査・研究活動に取り組んでいます。今年度も、これからの学校教育の在り方や新学習指導要領の重点項目とも言えるテーマで、研究を進めてまいりました。これらの内容が、各校の教育実践の参考となり、児童生徒や地域の実態に応じた学校づくりや学級づくり、教職員一人一人の資質能力の向上を目指す研修や研究活動に活用され、教育実践の充実につながることを切に願っています。研究を進めるにあたり、ご支援ご協力をいただきました皆様には心から感謝申し上げます。教育センターHPにも掲載しますので、ぜひお読みください。

【研究主題等】

「若手教職員を育成する校内サポート体制づくり」を支える教育センターとしての関わり	島根県教育センター 企画・研修スタッフ共同研究
小学校プログラミング教育に関する教職員研修の在り方についての一考察 ～授業実践に対する教職員の認識に焦点を当てて～	島根県教育センター 研究・情報スタッフ共同研究
保護者と学校のよりよい関係づくりを考える ～保護者との関係づくりに生かす校内研修パッケージの提案～	島根県教育センター 教育相談スタッフ相談セッション共同研究
特別支援学級担任等への支援の充実に向けて ～ホームページでの情報発信を通して～	島根県教育センター 教育相談スタッフ 特別支援教育セッション共同研究
教科等横断的な学びに関する一研究	島根県教育センター浜田教育センター 研究・研修スタッフ共同研究
学校現場を支える教育センターの役割 ～「ケース」支援を通じて～	島根県教育センター浜田教育センター 教育相談スタッフ共同研究



令和3年度 教育研究発表会のお知らせ（令和3年3月現在の予定です）

	島根県教育センター	島根県教育センター浜田教育センター
期 日	5月22日（土）	5月15日（土）